



東京都マンション施策推進会議

NPO法人 日本住宅管理組合協議会の 取組みについて

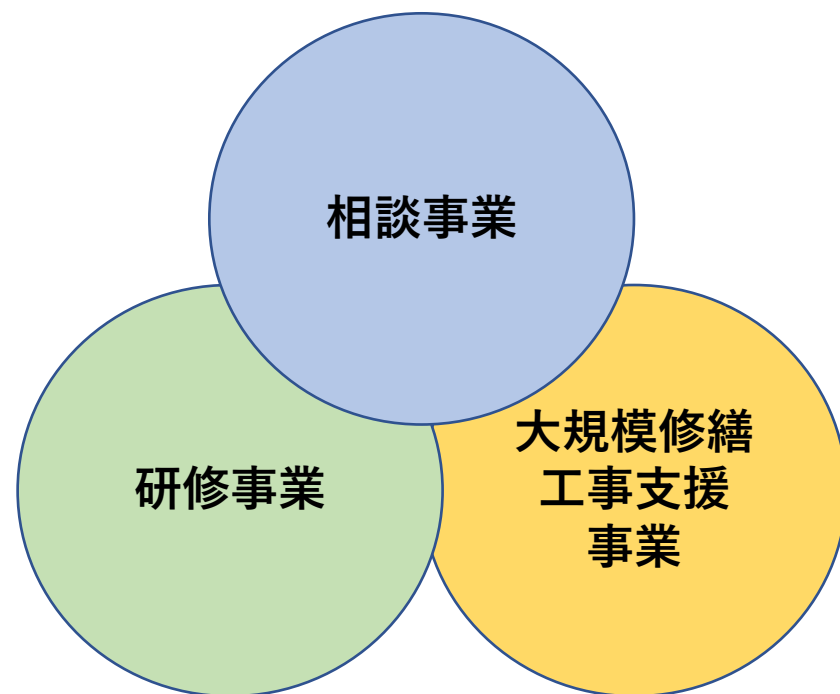
2022年7月15日(金)

特定非営利活動法人
日本住宅管理組合協議会
副理事長 西山 博之

NPO日住協の支援活動

日本住宅管理組合協議会は、管理組合で組織されている、今年で53年目になる「管理組合による」「管理組合のための」「管理組合団体」です。

当協議会は、相談事業、研修事業、大規模修繕工事支援事業の3つの大きな事業を柱とし、管理組合への支援活動を行っています。



NPO日住協の支援活動

(1) 相談事業

日々、管理組合からの電話、インターネット、来会、訪問等による相談を受けており、その対応を行い、管理組合の課題解決等の支援を行っています。

相談で多いのが、

①大規模修繕工事の進め方について

具体的には、修繕委員会の作り方、設計監理コンサルタントの選び方、施工会社の選び方

②管理会社に対する課題や問題等です。

NPO日住協の支援活動

(2) 研修事業

主に相談から明らかになった課題や問題をテーマに、研修を行っています。

研修形態は次のとおりです。

- ① 日住協の理事が管理組合を訪問して、理事や委員に対して行う勉強会
- ② 会場を借りて行う集合セミナー
- ③ 新聞社等と協働して行うセミナーなどどの研修会にも熱心な理事さんたちが参加します。

NPO日住協の支援活動

(3) 大規模修繕工事支援事業

相談で多いのが、大規模修繕工事の進め方についてです。そこで、10年ほど前から大規模修繕工事について、管理組合の立場に立った支援事業を行っており、現在までに50管理組合の支援実績があり、現在も10管理組合の支援を並行して支援しています。

以上の3つの事業は有機的につながるなど、単独で実施する以上の成果をもたらすことが明らかになっています。

ご清聴ありがとうございました。
今後ともよろしくお願いいたします。

